

## 第2回定例会 議決結果

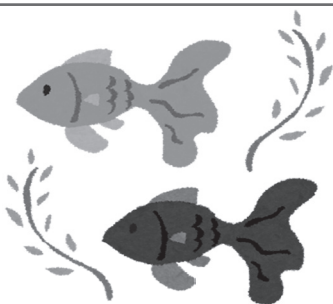
議会だよりでは議決結果のみをお知らせしていますが、詳しい状況などについては会議録や委員会記録（8月下旬までにホームページ等で公開予定）をご覧ください。

◎＝満場一致で可決・同意

令和3年度 補正予算	一般会計／港湾事業特別会計／介護保険事業特別会計	◎
条 例	（一部改正）函館市税条例／函館市控除対象特定非営利活動法人の指定の手續等に関する条例／函館市保護施設の設備および運営に関する基準を定める条例／函館市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備および運営に関する基準等を定める条例／函館市障害福祉サービス事業の設備および運営に関する基準を定める条例／函館市指定障害者支援施設の人員、設備および運営に関する基準等を定める条例／函館市障害者支援施設の設備および運営に関する基準を定める条例／函館市地域活動支援センターの設備および運営に関する基準を定める条例／函館市福祉ホームの設備および運営に関する基準を定める条例／函館市指定通所支援の事業等の人員、設備および運営に関する基準等を定める条例／函館市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例／函館市地域型保育事業の設備および運営に関する基準を定める条例／函館市児童福祉施設の設備および運営に関する基準を定める条例	◎
その他	物品の購入契約（4件）／工事請負契約（5件）／和解／新たに生じた土地の確認（2件）／町の区域の変更／公平委員会の委員の選任の同意／固定資産評価員の選任の同意	◎

### 審査のながれ

6月1日  
（※付託・分科会設置）  
本会議  
予算特別委員会  
6月2日、3日  
（詳細審査）  
・総務分科会  
・経済建設分科会  
・民生分科会  
6月8日  
（採決）  
予算特別委員会  
本会議



### 審査の概要

予算特別委員会 6/1-6/8  
分科会 6/2-3

### 議案29件を原案のとおり可決

予算特別委員会では、令和3年度一般会計補正予算をはじめとする議案29件について審査を行いました。

委員会は、審査をより充実させるため、議長を除く全議員が委員となり、委員会内に各常任委員会が所管する事項と同様の事項を審査する総務・経済建設・民生の3分科会を設置し、付託案件を分担して審査しました。

各分科会は各議案について論点整理を行い、論点に基づく質疑により議案の疑義を解明した後、委員同士の協議によって議案の態度・賛否理由を取りまとめました。その後、委員会は各分科会から審査の経過と主な内容について報告を受け、採決を行いました。

各分科会の主な過程は次のとおりです。

#### 総務分科会

議案6件を審査

主な論点・疑問点等

議案第1号 令和3年度函館市一般会計補正予算（総務分科会関係部分）

○博物館郷土資料館管理委託料

- ・債務負担行為に至った経緯
- ・委託料増の理由、内訳

主な理事者の説明

郷土資料館の管理運営のあり方の見直し検討に時間を要したことや博物館協議会からの様々な意見を踏まえたことに加え、今後は博物館協議会だけではなく、市民の皆様の意見を聞きながら管理運営方法の見直しを検討すべきと判断し、検討期間の確保を目的に、指定管理者による管理代行の期間を当面1年間延長するため提案した。

委託料の主な内容は職員の人件費や建物の維持管理費などであるが、積算根拠となる金額が増加していることに伴い、委託料も増加したものである。

委員間の協議

郷土資料館のあり方を1年間議論するために債務負担行為を追加するということが良しとした。

追加になった理由を聞いて、しっかりと順序を経た形で一つの結論を出すということで安心した。

などの意見があり、賛成。

#### 経済建設分科会

議案11件を審査

主な論点・疑問点等

議案第1号 令和3年度函館市一般会計補正予算（経済建設分科会関係部分）

企業誘致推進費増

○サテライトオフィス開設等支援事業費

※付託…議会の議決を要する事件について議会の議決に先だって詳しく検討を加えるために、所管の常任委員会、議会運営委員会、または特別委員会に審査を委託すること。